

第435号 2017年10月16日  
弘前大学総務部総務広報課

イベントのお知らせ

テネシー大学マーチン校（アメリカ）教員交流プログラム 招へい教員による基調講演のお知らせ

テネシー大学マーチン校（UTM）は本学初の海外協定校で、1980年（昭和55年）に協定が締結されました。1985年（昭和60年）からは教員交流プログラムが開始され、今年で33年目になります。この間、多くの教員が教育研究活動の交流を行い、両大学の様々な分野での学術研究の進展に貢献しています。

今回、2017年（平成29年）に就任されたKeith Carver学長をお招きして下記のとおり基調講演を開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】 平成29年10月25日（水） 10:30～11:30

【場所】 人文社会科学部 4階 多目的ホール

【講師】 テネシー大学マーチン校学長  
Dr. Keith S. Carver, Jr.（キース・カーヴァー 博士）

【講演内容】 北アメリカの高等教育システムについて

【対象】 学生・教職員、どなたでも参加できます。

- ・事前申し込みは不要です。
- ・講演はすべて英語で行われます。（日本語解説付き）

【問い合わせ先】

弘前大学国際連携本部 TEL: 0172-39-3114 E-mail: [jm3114@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3114@hirosaki-u.ac.jp)

教員交流プログラム 招へい教員

テネシー大学マーチン校  
The University of Tennessee at Martin / UTM

基調講演

● 講師  
学長 キース カーヴァー  
Dr. Keith S. Carver Jr.

● 講演内容  
北アメリカの高等教育システムについて

● 日時  
2017年  
10月25日（水）  
10:30～11:30

● 場所  
人文社会科学部 4F  
多目的ホール

● 学生、教職員、どなたでも参加できます。  
● 事前申し込みは不要です。  
● すべて英語で行われます。（日本語解説付き）

《問い合わせ先》  
弘前大学国際連携本部  
Tel: 0172-39-3114  
E-mail: [jm3114@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3114@hirosaki-u.ac.jp)

第42回弘前大学経済学会大会のお知らせ

弘前大学経済学会では、第42回大会を下記の通り開催いたします。

今回は一橋大学大学院経済学研究科教授・日本国際経済学会常任理事の富浦英一氏をお招きし「企業活動のグローバル化と日本経済」と題するご講演を企画しました。リンゴ・ホタテなど青森県産農水産物の輸出急増や外国人観光客の入国ラッシュ報道に見られるように、国際社会と日本の距離は一気に縮まりました。ますます加速する「グローバル化」という潮流に私たちはどう向き合えばよいのか—この機会にじっくり考えてみたいと思います。

さらに、本学会会員による日頃の研究成果の発表を予定しています。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

なお大会への参加は無料です。

## 記

### 第42回弘前大学経済学会大会

日時：2017年10月27日(金) 14:00～17:40

会場：弘前大学人文社会科学部多目的ホール(人文社会科学部校舎4階)

#### プログラム

1. 開会挨拶 森 樹男会長(弘前大学人文社会科学部教授) 14:00～14:05
2. 講演  
講師 富浦 英一氏(一橋大学大学院経済学研究科教授)  
演題 企業活動のグローバル化と日本経済 14:10～15:20
3. 研究発表  
発表者 熊田 憲 氏(弘前大学人文社会科学部准教授) 15:30～16:30  
発表題目 イノベーション活動を促す地域のメカニズムに関する一考察  
討論者 大倉 邦夫氏(弘前大学人文社会科学部准教授)
4. 研究発表  
発表者 小谷田 文彦氏(弘前大学人文社会科学部准教授) 16:40～17:40  
発表題目 地域政策の計量分析－公共政策に対する評価手法について－  
討論者 飯島 裕胤氏(弘前大学人文社会科学部教授)
5. 懇親会 18:10～20:10

問い合わせ先：

〒036-8560 弘前大学人文社会科学部

弘前大学経済学会事務局(細矢)

TEL(FAX)：0172-39-3281 E-mail: [keizaigakkai@hirosaki-u.ac.jp](mailto:keizaigakkai@hirosaki-u.ac.jp)

### 平成29年度弘前大学総合文化祭「農学生命科学部公開講座：ナマコよもやま話」開催のお知らせ

1. 日時：平成29年10月29日(日) 13:30～15:30
2. 場所：弘前大学農学生命科学部4階 433講義室
3. 対象：一般、教職員、学生の方等どなたでも歓迎いたします。  
※参加無料、事前申込み不要です。
4. 受付：当日(433講義室前で行います。)
5. 演題 「江戸時代ナマコは輸出のスターだった。そして今もスターである。  
ナマコよもやま話。」

講師 農学生命科学部 国際園芸農学科 教授 澁谷 長生

内容 江戸時代は鎖国の時代と多くの方が暗いイメージでとらえています。しかし実は毎年銀9千貫分を外国と取引していたのです。9千貫と言えば9000kg×3.6=3万2千400kgに相当します。現在の価値に換算すると約100億円です。その取引の主役が実はナマコだったのです。信じられますか。時代は現代、ナマコは水産物輸出額の3位、もしくは4位の位置を占めます。そんな大きな額を輸出しているのです。そのナマコの主産地が北海道、そして青森です。

江戸時代から現代までナマコは輸出のスターです。そしてナマコの行く先はこれまた江戸時代から現代まで中国です。そこにはどんなドラマがあるのでしょうか。今回のナマコの話の聞けばあなたは一躍ナマコ博士です。



問い合わせ先 弘前大学農学生命科学部地域連携推進室（事務：研究協力担当 藤江）  
TEL：0172-39-3756 E-mail：[jm3756@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3756@hirosaki-u.ac.jp)

**弘前大学人文社会科学部 国際公開講座2017「日本を知り、世界を知る」  
今こそ人文学—人間の世界を見つめるまなざし—【文化の日は弘前大学へ行こう！】**

人文学の「今」——日本や世界の文学・歴史に関する最新の研究成果—をわかりやすくお伝えします。

今年度は「今こそ人文学—人間の世界を見つめるまなざし—」をテーマとして、弘前大学における多彩な「人文学」研究を、4名の教員が紹介します。津軽・日本・中国・アメリカの文学・歴史・文化について、最新の研究成果を、地域の皆さまにわかりやすくお伝えします。

1. 日 時： 平成 29 年 11 月 3 日（金・祝「文化の日」）  
10：00～16：30（開場9：30）
2. 場 所： 弘前大学創立 50 周年記念会館 2 階 岩木ホール  
（会場定員 100 名）（弘前市文京町 1 番地）
3. 主 催： 弘前大学人文社会科学部  
弘前大学人文社会科学部 地域未来創生センター
4. 後 援： 弘前市 東奥日報社 陸奥新報社
5. 対 象： 100 名 一般市民の方
6. 参加料： 無料
7. 申込み： 事前申し込み不要・当日参加可能  
（会場の定員になり次第、締め切らせていただきます。）
8. 問い合わせ先： 弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター（古川・渡辺）  
住所：青森県弘前市文京町1 電話：0172-39-3198  
E-mail：[irrc@hirosaki-u.ac.jp](mailto:irrc@hirosaki-u.ac.jp) 平日10：15～17：00
9. プログラム



司会 人文社会科学部 講師 川瀬 卓

10：00～10：10 開会の辞 地域未来創生センター  
副センター長 渡辺 麻里子

講演1 10：10～11：00  
講師 人文社会科学部 講師 尾崎 名津子  
講演2 11：10～12：00  
講師 人文社会科学部 准教授 南 修平  
講演3 13：00～13：50  
講師 人文社会科学部 教授 荷見 守義  
講演4 14：00～14：50  
講師 人文社会科学部 教授 山田 厳子  
【特別講演】 15：00～16：20  
講師 韓国外語大学校・教授・文 明載

16：20～16：30 閉会の辞 人文社会科学部 副学部長 荷見 守義

## 弘前大学大学院保健学研究科 平成29年度 大学院活性化講演会のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科では、平成29年度大学院活性化講演会を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

1. 日 時：平成29年11月6日（月）  
17：50～19：30
2. 会 場：弘前大学大学院保健学研究科  
E棟6階 第63講義室
3. 講 師：東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻  
老年看護学／創傷看護学分野 教授 真田 弘美 先生
4. 演 題：看護学の新しい軸—創傷看護学から看護理工学へ

※入場無料、事前の申し込みは不要です。

問い合わせ先：弘前大学大学院保健学研究科 学務グループ  
TEL：0172-39-5470



## 弘前大学男女共同参画推進室 平成29年度第2回「さんかくカフェ」の開催について

「さんかくカフェ」とは、参加者同士がお茶を飲みながら語り合うことを通して、男女共同参画に向けたよりよい支援等のあり方を考え、弘前大学の教職員や学生同士がつながることをめざすものです。

今年度2回目の「さんかくカフェ」は「性別にかかわらず働きやすい・学びやすいこれからの弘大～ワーク・ライフ・バランスとキャリア形成～」と題して、子育て・介護に関する休暇・休業制度や女性活躍推進法に基づく女性職員のキャリア形成支援の取組など、人事課からの情報提供の他、補助事業連携機関である岩手大学からワーク・ライフ・バランス/キャリア相談員もまじえて、異なるライフステージにおけるワーク・ライフ・バランスやキャリア形成について参加者間で情報・意見交換を行います。ぜひお気軽にご参加ください！

### 記

1. 日時：平成29年11月7日（火）17:00～18:00
2. 場所：医学部附属病院 看護部研修室
3. テーマ：「性別にかかわらず働きやすい・学びやすいこれからの弘大～ワーク・ライフ・バランスとキャリア形成～」
4. 参加費：無料
5. 対象：弘前大学教職員（学生も大歓迎）（定員20名・先着順）
6. 申込方法：「氏名」・「所属」をご記入の上、11月1日（水）までに下記宛てにメールにてお申し込みください。

参照URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/5364.html>

申込み・問合せ先：弘前大学男女共同参画推進室

TEL：0172-39-3888

Email：[equality@hirosaki-u.ac.jp](mailto:equality@hirosaki-u.ac.jp)

URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

平成29年度  
第2回 さんかくカフェ **参加費 無料**  
(定員20名・先着順)

**性別やライフステージにかかわらず  
働きやすく学びやすい これからの弘大  
～ワーク・ライフ・バランスとキャリア形成～**

子育て・介護に関する休暇・休業制度や女性活躍推進法に基づく女性職員のキャリア形成支援の取組など、人事課からの情報提供の他、補助事業連携機関である岩手大学からワーク・ライフ・バランス/キャリア相談員もまじえて、異なるライフステージにおけるワーク・ライフ・バランスやキャリア形成について参加者間で情報・意見交換を行います。  
お気軽にご参加ください！

日時 平成29年11月7日(火) 17～18時  
会場 医学部附属病院 看護部研修室  
対象 弘前大学教職員・学生  
申込 氏名・所属をご記入の上、11月1日(水)までに男女共同参画推進室へメールにてお申し込みください。

主催：弘前大学男女共同参画推進室  
PHONE：0172-39-3888 Email：equality@hirosaki-u.ac.jp  
URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

## 弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター「農場祭」のお知らせ

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センターでは、地域の皆様との結びつきを深めるために「農場祭」を開催します。どうぞお気軽にご来場ください。

1. 日 時：2017年11月11日（土） 10：00～14：00
2. 会 場：弘前大学金木農場  
五所川原市金木町芦野84-133
3. 催し物

★農産物販売コーナー（10：00～）

金木農場と藤崎農場で丹精込めて作ったものです。是非、お買い求めください。

金木農場産・・・新米（つがるロマン、てんたかく、タヤけもち）、弘大アップルビーフ

藤崎農場産・・・リンゴ、長ネギ等、「逸品 こうこう極」  
数量限定 販売予定

（何れも数に限りがございますので、売り切れの場合はご了承ください）

★イベント

◆体験

- ・米5品種あじくらべ（11：00～）どのお米が1番おいしいかな？  
アンケートにお答えいただくと・・・お気に入りのお米1種類をプレゼント！

◆豚肉試食（終日）

- ・（株）木村牧場との共同研究で生産された豚肉です。是非ご試食下さい。

◆研究展示（終日）

- ・生物共生教育研究センターではどんな研究を行っているか、日頃の研究をパネルにてご紹介いたします。

★出店販売コーナー（10：00～）

- ・金木町「斜陽の詩」 ・稲垣町「おかずや」
- ・弘大生協コーナー・・・金木農場産酒米を使用した日本酒「弘前大学」など
- ・お食事コーナー・・・そば、うどん、フランクフルトなど

問い合わせ先：弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター 金木農場

電 話：0173-53-2029

F A X：0173-52-5137

E-mail：[jm532029@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm532029@hirosaki-u.ac.jp)

<http://nature.cc.hirosaki-u.ac.jp/kyousei/event.html>



## メイン州立大学協定校説明会のお知らせ（再掲）

このたび、本学の協定校であるメイン州立大学英語集中学習センター 所長 クリス・メアーズ先生が来学し、メイン州立大学の紹介プレゼンテーションを行います。メイン州立大学の先生から直接お話を伺える貴重な機会ですので、留学に興味のある方は是非ご参加ください。

記

【日時】平成29年10月18日（水） 12：00～12：30

【場所】イングリッシュ・ラウンジ（総合教育棟2階）



【講師】 メーン州立大学 英語集中学習センター  
所長 Chris Mares (クリス・メアーズ) 先生

【内容】 メーン州立大学の紹介プレゼンテーション

【対象】 学生・教職員、どなたでも参加できます。

- ・事前の申し込みは不要です。
- ・説明会はすべて英語で行われます。

【問い合わせ先】 弘前大学国際連携本部 TEL : 0172-39-3114  
E-mail : [jm3114@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3114@hirosaki-u.ac.jp) HP : <http://www.kokusai.hirosaki-u.ac.jp/>

## 弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションフォーラム2017開催のお知らせ（再掲）

国立大学法人弘前大学と青森県、弘前市は、2017年10月20日（金）に、「弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションフォーラム2017」を一橋講堂（東京都千代田区）で開催することとなりましたので、お知らせいたします。

本フォーラムでは、弘前大学COI拠点がめざす「健やかに老いる社会」の実現と、ひいては国民の健康寿命延伸とQOL（生活の質）・GNH（幸福度）の向上をめざし、世界最大級の超多項目2000健康ビッグデータを活用したAI等、最先端研究成果等を紹介します。さらに、これらを活用した新たな健康産業創出・社会実装のあり方などを各界の第一線で活躍する産学官民関係者が結集して、熱く議論します。

●今回の目玉企画は、協和発酵バイオ株式会社 代表取締役社長 小谷近之氏をゲスト講師に迎えて行う特別講演です。「発酵技術で健康をイノベする（仮）」と題して、小谷社長にご講演いただきます。

●そして長野オリンピック金メダリスト 元スピードスケート選手 清水宏保氏 をゲストに「スポーツ医科学と健康（仮）」と題し、ご発表いただきます。

●昨年のフォーラムでも大好評を博した、著名な料理研究家 浜内千波先生に今回もご講演いただきます。題「健康で笑顔のある毎日は食生活から（仮）」。

他にも盛りだくさんの内容でお送りいたします。ご期待ください。

文部科学省・JSTが実施する研究支援事業「COI（センター・オブ・イノベーション）」は、日本に真のイノベーションをもたらす国家的プロジェクトとして期待されています。

ご多忙とは存じますが、本フォーラムにご参加いただき、弘前大学COIのみならずCOI事業全体へのご理解を深めていただければ幸いです。

●お申込は、以下項目①～⑧をご記入の上、メールまたはFAXをお送りください。

- ①会社名・団体名
- ②TEL
- ③FAX
- ④E-mail
- ⑤部署名
- ⑥役職名
- ⑦参加者氏名（フリガナ）
- ⑧交流会（参加・不参加）

※交流会費は3,000円程度を予定。

※交流会の当日キャンセルは、キャンセル料が発生する場合がございます。ご了承ください。



送信先： COI研究推進機構 宛  
メール：[coi\\_info@hirosaki-u.ac.jp](mailto:coi_info@hirosaki-u.ac.jp)  
FAX： 0172-39-5205

**平成29年度 文部科学省「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」  
「看護職の原子力・放射線教育のためのトレーナーズトレーニング」開催のお知らせ（再掲）**

この研修は看護教育に係る教員に放射線の知識を深めていただくために開催するものです。将来的には患者さんや原子力・放射線災害時の被災者の方々と最も身近に係わる看護職に、放射線に関する知識・技術を修得していただくことを目的としています。講義とともに放射線測定器による計測や移動型エックス線撮影装置による被ばく線量を測定するなどの演習を行い、放射線を身近に分かりやすく理解できるようにしています。看護職の方も受講できます。



【日時】 ●第7回トレーナーズトレーニング  
平成29年10月21日(土)、22日(日)

【場所】弘前大学大学院保健学研究科（青森県弘前市本町66番地1）

【テーマ】「看護職の原子力・放射線教育のためのトレーナーズトレーニング」

【対象】主に看護教育に係わる教育機関の先生方。看護職の方も受講できます。（先着20名）  
※申込先着順で定員に達し次第、申し込み受付終了とさせていただきます。

【スケジュール】1日目：13時00分～17時30分

≪講義≫①放射線利用における看護職の役割

②原子力・放射線利用の概要及び放射線の基礎

③放射線による健康影響とリスク

※1日目終了後に参加者と指導者による情報交換会を予定しております。

2日目：9時00分～13時00分

≪実習≫①自然放射線の理解

放射線測定器を用いた放射線測定と霧箱による放射線の観察

②外部被ばくに対する防護方策

放射線防護の基本となる事項（時間、遮蔽、距離）

③移動型エックス線撮影装置の利用時の防護方策

撮影現場における線量の把握

注）予定時間より延びることがあります。あらかじめご了承ください。

【受講料】無料 「看護と放射線ー放射線を正しく理解する」日本アイソトープ協会刊（2016）をテキストとして無料配布します。

【申込方法】Web参加登録 Eメールによる事前申し込みとなります。

●下記URLから申し込み手続きを行ってください。

公益社団法人日本アイソトープ協会 <http://www.jriias.or.jp/>

【主催】公益社団法人日本アイソトープ協会

【協賛】弘前大学大学院保健学研究科

\*本事業は、公益社団法人日本アイソトープ協会が、文部科学省「国際原子力人材育成イニシアティブ事業（原子力人材育成等推進事業費補助金）」として3ヶ年計画（平成28年度～平成30年度）で実施しています。

【お問い合わせ先】弘前大学大学院保健学研究科 総務グループ（担当：柏村）  
電話：0172-39-5518 E-mail：[kashimura-a@hirosaki-u.ac.jp](mailto:kashimura-a@hirosaki-u.ac.jp)

**弘前大学大学院人文社会科学部 修士論文中間報告会（FD公開発表会）開催のお知らせ（再掲）**

・日 時  
2017年10月25日（水） 14：30～16：50（予定）

・会 場  
人文社会科学部棟4階 視聴覚ルーム

・内 容  
人文社会科学部（修士課程）の大学院生の研究発表

一発表者と発表題目一

小笠原 ふじこ（文化科学専攻2年・指導教員 日比野愛子）  
「コミュニケーションワークショップという場の特性～インプロゲームを事例として～」

笹 浩樹（文化科学専攻2年・指導教員 荷見守義）  
「楊慎と寫韻樓一明清における雲南・點蒼山の詩跡化～」

李 夢旋（応用社会科学専攻2年・指導教員 黄孝春）  
「華為の従業員特殊制度について」

劉 星佑（応用社会科学専攻2年・指導教員 森樹男）  
「日本のアニメ産業の中国における市場拡大戦略」

当研究科の大学院生の研究活動や研究内容にご関心をお持ちの方は、お気軽にご参加ください。  
※入場無料、事前の申込は不要です。

・問い合わせ先  
弘前大学人文社会科学部 総務グループ教務担当  
TEL：0172-39-3941 E-mail：[jm3941@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3941@hirosaki-u.ac.jp)

弘前大学大学院  
人文社会科学部 修士論文  
中間報告会 (FD公開発表会)  
2017年10月25日(水) 14:30～16:50

**修士論文中間報告会  
(FD公開発表会)**

**日時** 2017年10月25日(水)14:30～(予定)

**場所** 人文社会科学部4階 視聴覚ルーム

～プログラム～

14:30 開会の辞

14:35～15:05

氏名 小笠原 ふじこ(文化科学専攻2年・指導教員 日比野愛子)  
題目 コミュニケーションワークショップという場の特性～インプロゲームを事例として～

15:10～15:40

氏名 笹 浩樹(文化科学専攻2年・指導教員 荷見守義)  
題目 楊慎と寫韻樓一明清における雲南・點蒼山の詩跡化～

15:45～16:15

氏名 李 夢旋(応用社会科学専攻2年・指導教員 黄孝春)  
題目 華為の従業員特殊制度について

16:20～16:50

氏名 劉 星佑(応用社会科学専攻2年・指導教員 森樹男)  
題目 日本のアニメ産業の中国における市場拡大戦略

主催：弘前大学大学院 人文社会科学部研究科

**平成29年度 弘前大学大学院保健学研究科  
市民公開講座「足の科学からみたスポーツ障害の予防」開催のお知らせ（再掲）**

足は万病のもとといわれます。スポーツでけがをしては、せっかく鍛えた成果を充分出せずに終わってしまいます。特に足はどのようなスポーツでも基本になるものです。そこで、足の機能や形態について科学的見地からスポーツ時の障害予防について講師がわかりやすく説明します。また、足の健康について実際に足部計測して相談にのります。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

【日 時】平成29年10月28日（土）10：00～11：30

【場 所】弘前大学50周年記念会館  
岩木ホールAB（弘前市文京町1）

【対 象】一般市民，スポーツ指導者，運動部員，保護者等

【参加費】無料（事前申し込み不要）

足の健康や形態について科学的見地からスポーツ時の障害予防について説明します。足は万病のもと、皆様の多数のご参加をお願いします。

**日 時** 2017年10/28(土) 10時～11時30分

**会 場** 弘前大学構内 創立50周年記念会館 岩木ホールA・B (弘前市 津軽弘前弘前大学立寄街1-1-1)

**内 容** 1) 講演会 足の科学からみたスポーツ障害の予防 講師 尾田 健治(弘前大学大学院保健学研究科教授) 2) 足の健康相談コーナー

**対 象** 一般市民/スポーツ指導者/運動部員/保護者 70-80名

**参加費 無料**

主催：弘前大学大学院保健学研究科  
お問い合わせ：弘前大学大学院保健学研究科 総務グループ TEL:0172-39-5203 E-Mail: jh0606@hirosaki-u.ac.jp

【内 容】講演「足の科学からみたスポーツ障害の予防」  
講師：弘前大学大学院保健学研究科 教授 尾田 敦  
足の健康相談コーナー

【主 催】弘前大学大学院保健学研究科

【お問い合わせ先】

弘前大学大学院保健学研究科総務グループ

〒036-8564 青森県弘前市本町66-1

TEL: 0172-39-5905 E-mail: [jm5905@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm5905@hirosaki-u.ac.jp)

## 弘前大学COI特別講演会の開催のお知らせ（再掲）

革新的イノベーション創出プログラム（COISTREAM）「認知症・生活習慣病研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」の拠点研究を推進するにあたり、コホート研究の知見を深めること等を目的として、下記のとおり弘前大学COI特別講演会を開催します。

本講演会では、京都府立医科大学の竹中 洋学長をお招きして御講演いただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

記

日 時：11月2日（木）15：00～16：00（受付開始 14:30から）

会 場：弘前大学大学院医学研究科 臨床小講義室

講 師：京都府立医科大学 学長 竹中 洋氏

演 題：AMEDにおける臨床研究の導出

詳 細：[http://coi.hirosaki-u.ac.jp/web/news\\_detail.html?no=634](http://coi.hirosaki-u.ac.jp/web/news_detail.html?no=634)

申 込：団体名・所属・役職・氏名を記載の上、下記メールアドレス  
またはFAXまでご連絡ください。

※配布資料等の関係上、事前の申し込みをお願いしております。

※参加無料

<問合せ・申込み先>

弘前大学 COI研究推進機構

TEL：0172-39-5538 FAX：0172-39-5205

E-mail：[coi\\_info@hirosaki-u.ac.jp](mailto:coi_info@hirosaki-u.ac.jp) HP：<http://coi.hirosaki-u.ac.jp>

## 第11回弘大病院がん診療市民公開講座開催のお知らせ（再掲）

弘前大学医学部附属病院が主催で、一般市民を対象に公開講座を開催いたします。

肺がん、血液がんについて、専門家がそれぞれの立場から市民の皆様にわかりやすく講演いたします。講演後には質疑応答の時間を設けております。

弘前大学COI特別講演会  
AMEDにおける臨床研究の導出

2017.11.2 (THU) 15:00 - 16:00 (受付開始 14:30)

革新的イノベーション創出プログラム（COISTREAM）「認知症・生活習慣病研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」の拠点研究を推進するにあたり、コホート研究の知見を深めること等を目的として、京都府立医科大学 竹中洋学長に御講演いただきます。

会場 弘前大学大学院医学研究科 臨床小講義室 (青森県弘前市本町66-1)

講師 京都府立医科大学 学長 竹中 洋氏

【ご挨拶】  
昭和49年 大阪医科大学卒業  
平成11年4月 京都府立医科大学 医学部附属科学教室助教  
平成18年 大阪医科大学 医学部附属科学教室教授  
平成21～22年 大阪府立医科大学 学長  
平成27年6月 京都府立医科大学 学長  
平成28年4月1日より京都府立医科大学 学長  
【専門経歴】  
「上肢運動アフレキニ性麻痺の病態と神経けいびに  
スピン筋電位の符号研究  
・顔面外傷の治療

どうぞお気軽に御参加下さい。一般の方・学生の参加も大歓迎です。

【申し込み先・問い合わせ先】  
弘前大学COI研究推進機構 Mail: [coi\\_info@hirosaki-u.ac.jp](mailto:coi_info@hirosaki-u.ac.jp)  
URL: <http://coi.hirosaki-u.ac.jp>  
TEL: 0172-39-5538  
FAX: 0172-39-5205

1. 日 時	平成29年12月17日（日）13：00～15：30
2. 場 所	弘前市民会館 大会議室 弘前市大字下白銀町1番地6
3. 内 容	演題1 進歩する肺がん薬物療法～個別化治療，免疫療法を中心に～ 演題2 血液がんのいろいろ
4. 対 象	一般市民
5. 入 場 料	無料
6. 事前申込	不要
7. 問い合わせ先	弘前大学医学部附属病院がん相談支援センター TEL：0172-39-5174（直通）

### 弘前大学資料館第16回企画展について（再掲）

弘前大学資料館では第16回企画展「白神山地の豊かな自然とその変化」を9月4日より10月21日まで開催いたします。

白神自然環境研究所のこれまでの調査研究で得られた標本や写真を元に、白神の豊かな自然を紹介したうえで、最近顕在化しつつある自然の変化を示し、自然保護の必要性、難しさ、あり方などを考える展示となります。みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第16回企画展 「白神山地の豊かな自然とその変化」

会 期：2017年9月4日（月）～ 10月21日（土）（日・祝・休日は休館）

時 間：10：00～16：00

場 所：弘前大学資料館

本件問い合わせ先 ・ 弘前大学資料館 電話：0172-39-3432  
E-mail：[jm3432@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3432@hirosaki-u.ac.jp)  
・ 弘前大学白神自然環境研究所 准教授 中村剛之  
電話：0172-39-3707  
E-mail：[dhalma@hirosaki-u.ac.jp](mailto:dhalma@hirosaki-u.ac.jp)



## 学 内 掲 示 板

### 国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第45号」では、「今、学生は！」において、本学・人文学部金融論ゼミ「日銀グランプリ」2年連続決勝進出の快挙が紹介されています。ぜひご覧ください。

（本学関連記事掲載）最新号「国立大学第46号」

<http://www.janu.jp/report/koho/46gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会，研究発表会，部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに，下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: [jm3012@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@hirosaki-u.ac.jp) FAX:37-6594 内線：3029